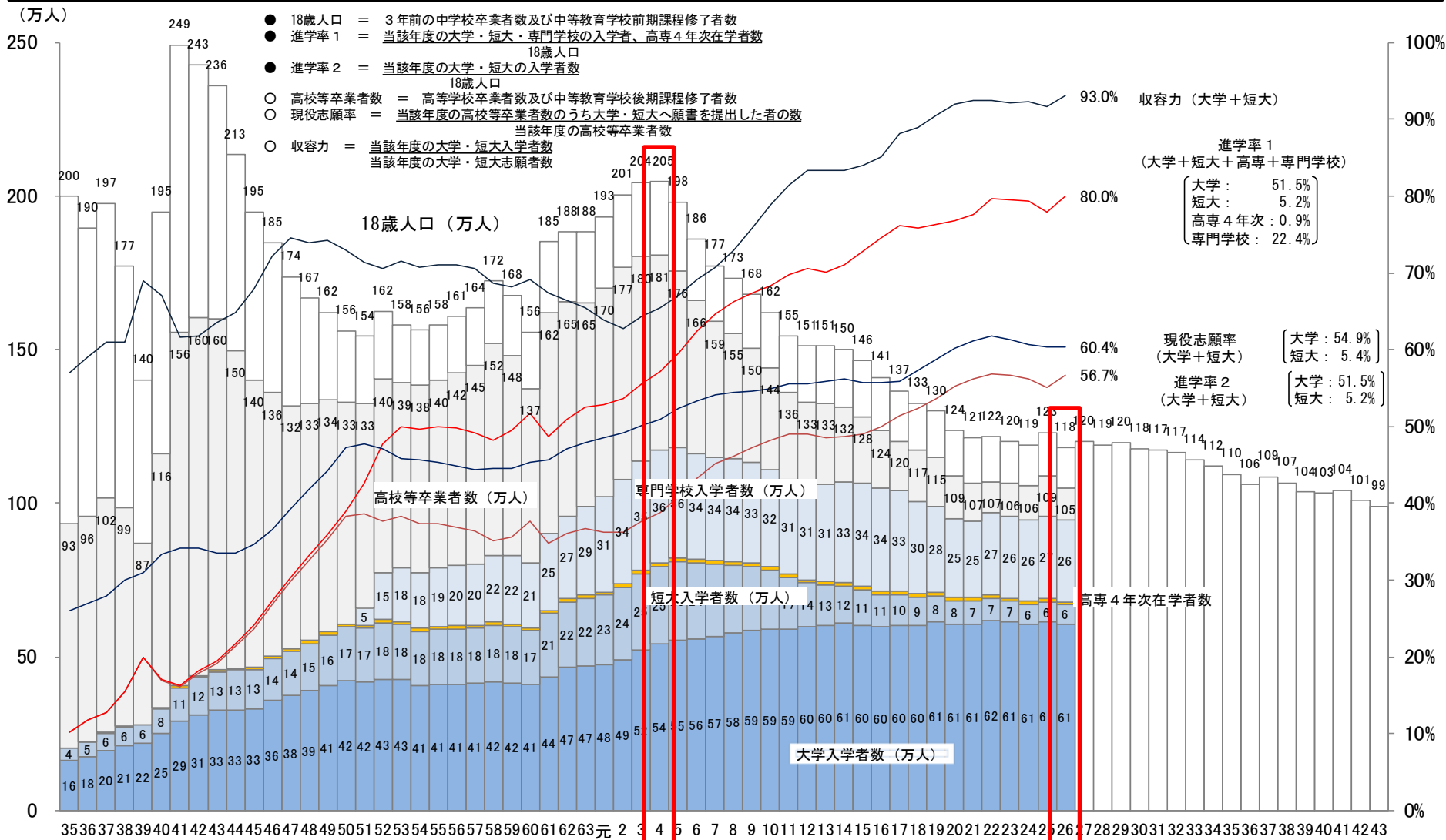


18歳人口と高等教育機関への進学率等の推移

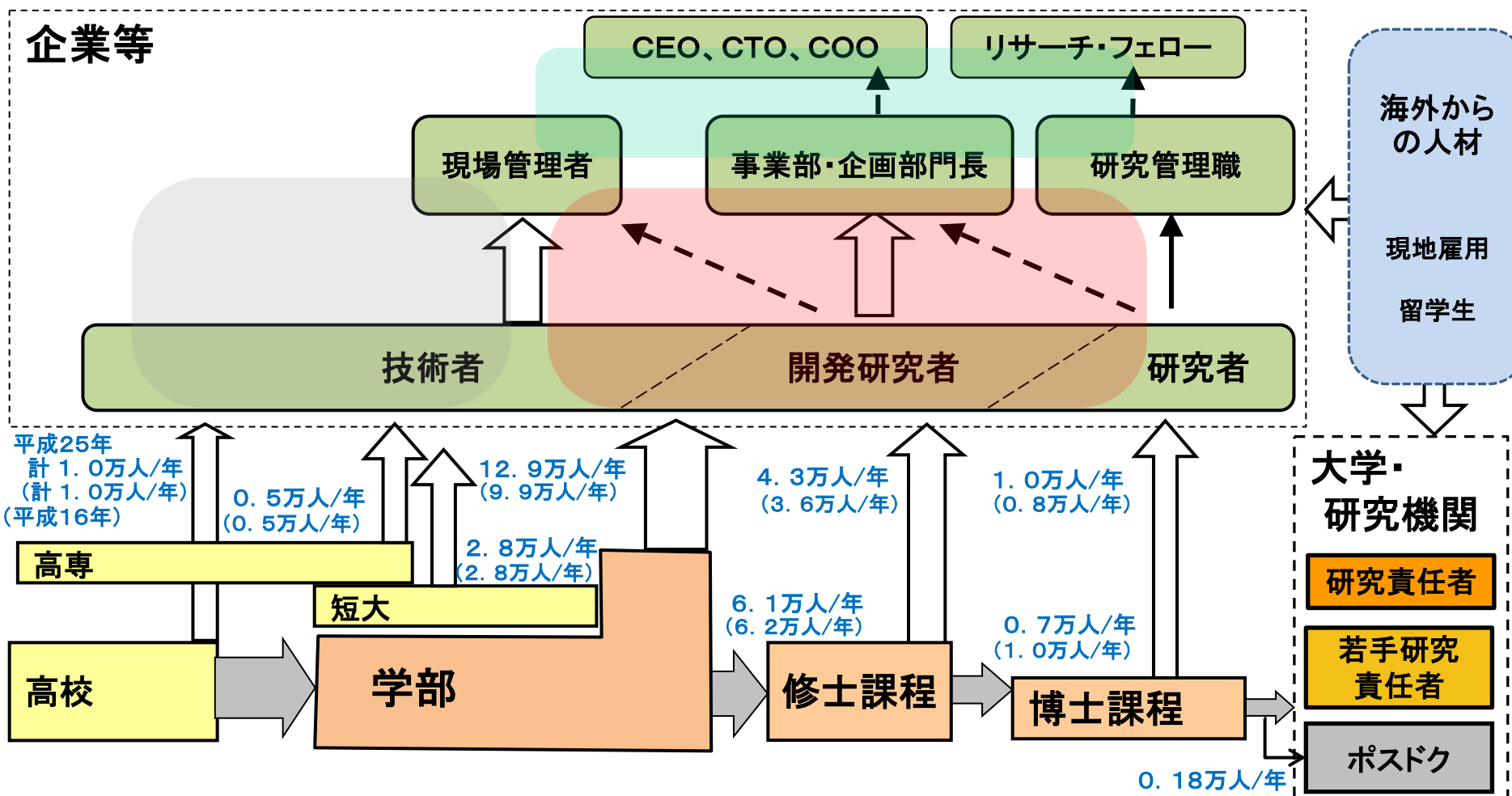
科学技術イノベーション人材の
育成・流動化

- 18歳人口は、平成21～32年頃までほぼ横ばいで推移するが、平成33年頃から減少することが予測されている。（18歳人口について、平成4年度：205万人→平成26年度：118万人）
- 高等教育機関への進学率は、ここ数年頭打ち。



人材政策の射程の検討イメージ

科学技術イノベーション人材の
育成・流動化

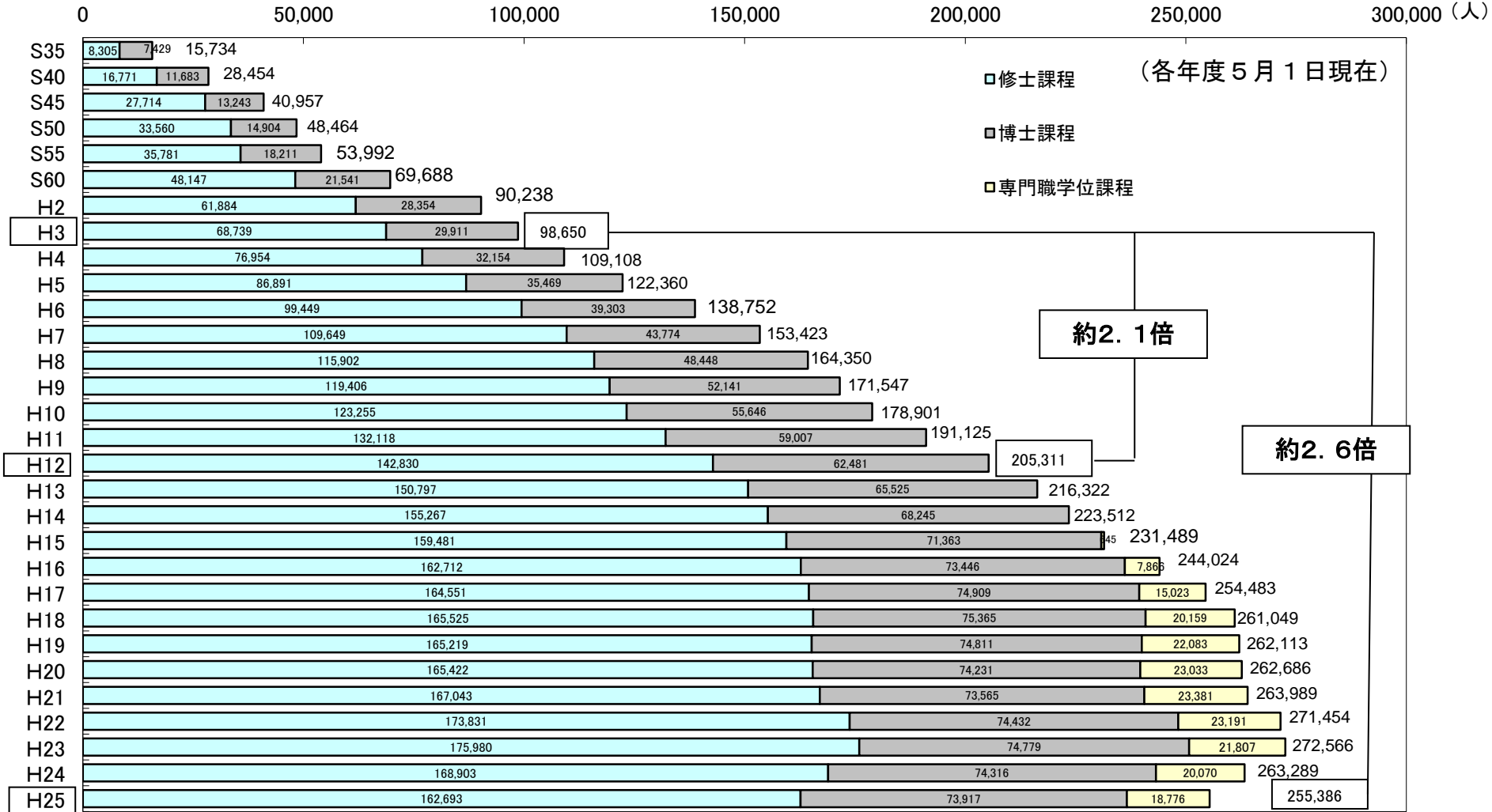


「学校基本調査報告書（高等教育機関編）」（2013年、文部科学省）を基に、内閣府作成

大学院在学者数の推移

科学技術イノベーション人材の
育成・流動化

○ 大学院在学者数は平成23年度をピークに修士課程、博士課程ともに減少。



※ 在学者数

「修士課程」：修士課程，区分制博士課程（前期2年課程）及び5年一貫制博士課程（1，2年次）

「博士課程」：区分制博士課程（後期3年課程），医・歯・薬学（4年制），医歯獣医学の博士課程及び5年一貫制博士課程（3～5年次）

通信教育を行う課程を除く

出典：文部科学省「学校基本調査」を基に、文部科学省作成 13